

# 官民連携による 地域魅力を創出するまちづくり

## —衰退する中心市街地の再生は可能か?—

少子・高齢化時代に突入し、多くの地方都市や、大都市でも商店街の空き店舗が増加するなど、地域の衰退が深刻化しています。地方創生が喫緊の課題となる中、近年新たなまちづくりの動きも見られます。

本公開講座では、官民が連携しながら、衰退した中心市街地の再生に取り組み、地域魅力の創出に成果を上げている事例を取り上げます。北海道富良野市のふらのまちづくり株式会社は、商業施設フラノマルシェを開業、それまで中心市街地を素通りしていた観光客の集客に成功し、その後も地元住民が利用・交流できる施設を拡張、インバウンド向け宿泊施設も開業予定です。和歌山市ぶらくり丁商店街の紀州まちづくり舎は、衰退した商店街の象徴である空き店舗を活用し、リノベーションを通じて魅力的なコンテンツを商店街の中に埋め込むことに成功しています。

いずれも民間のまちづくり会社が事業を主導していますが、官民の連携がうまく行われている事例でもあります。民と官のそれぞれの立場から「本音」で語っていただきます。

13:30～13:50 開会

主催者挨拶 **西嶋 淳** 大阪商業大学大学院  
地域政策学研究科長

開会挨拶 **片山 隆男** 大阪商業大学  
副学長

趣旨説明 **加藤 司** 大阪商業大学大学院  
教授

13:50～15:40 講演

「農とまちをつなぐリノベーションまちづくり」

**吉川 誠人氏**  
株式会社紀州まちづくり舎 代表取締役

「フラノマルシェ

「動いた民間に引きずり込まれた行政」」

**大玉 英史氏**  
富良野市商工会議所 専務理事  
元富良野市経済部商工観光室中心市街地整備推進課長

「地域魅力を集客力・売上げに結び付けるには？」

**湯浅 篤氏**  
ふらのまちづくり株式会社 専務取締役

15:40～15:55 休憩

15:55～16:55 パネル・ディスカッション

パネリスト(講演順)



**吉川 誠人氏**  
株式会社紀州まちづくり舎 代表取締役



**大玉 英史氏**  
富良野市商工会議所 専務理事  
元富良野市経済部商工観光室中心市街地整備推進課長



**湯浅 篤氏**  
ふらのまちづくり株式会社 専務取締役



**加藤 司**  
大阪商業大学大学院 教授

コーディネーター

2018年

**3月16日** **金**

13:30～16:55(開場13:00)

場所

大阪商業大学「梅田サテライトオフィス」  
[大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA(南館)16階]

定員

**100名**(申込み先着順)

参加費

**無料**

詳しくは、大学院ホームページ(<http://ouc.daishodai.ac.jp/graduate/>)をご覧ください。

※ご来場の際は、このチラシをお持ちください。

お申込み  
方法

お申込みは 電話・FAX・E-mail で受付いたします。

(1)氏名、(2)住所、(3)連絡先(電話番号またはE-mailアドレス)を明記の上、大阪商業大学 教務課 大学院公開講座係 まで。受付完了のご返信はしておりませんので、直接会場にお越しください。お申込み多数につき定員に達した場合のみ、ご連絡いたします。

教務課

TEL:06-6781-8816 FAX:06-6785-6156 E-mail:ouckym@oucow.daishodai.ac.jp

よしかわ まこと  
**吉川 誠人**

NPO法人にここのうえん 理事長  
株式会社紀州まちづくり舎 代表取締役

**経歴**

1975年和歌山市生まれ。  
和歌山市郊外の農地を活用し、人と地球に優しい農業の実践と共に、里山ひろばや自給自足体験などのワークショップを展開。自立したNPO法人としての活動を目指し、2015年2月にぶらくり丁商店街の空き店舗をリノベーションし「農とまちをつなぐ」をコンセプトにした農園レストラン「石窯ポポロ」と2016年4月に無農産野菜と野菜スイーツのお店「almo」をオープン。また、ぶらくり丁で毎月定期開催するポポロハスマーケットなど、石窯ポポロの店づくりを通して集まった仲間たちとエリアのリノベーションにも取り組んでいる。

おおたま ひでし  
**大玉 英史**

富良野市商工会議所 専務理事

**経歴**

1957年生まれ。  
1980年東北工業大学卒業後、富良野市役所勤務。2003年より、建設水道部中心街対策室にてJR富良野駅前広場整備事業における権利調整、区画整理を担当。2005年より同室中心街整備推進課長となる。2009年より経済部商工観光室中心街整備推進課長となり、富良野市中心市街地活性化事業の「認定」に際して、国との交渉の窓口となる。2012年富良野市農業委員会へ出向したものの、中心市街地活性化事業も兼任した。2016年、富良野市を退職し、富良野商工会議所専務理事に就任している。  
この間、2011年北海道工業大学（現北海道科学大学）未来デザイン学部、大阪市立大学商学部の非常勤講師を務める。

ゆ あさ あつし  
**湯浅 篤**

株式会社ゆあさ 代表取締役  
ふらのまちづくり株式会社 専務取締役

**経歴**

1956年生まれ。  
法政大学経済学部卒。大学卒業後、富良野に戻りパソコンショップを開業し、商店街活動を手始めに地元商業活性化に取り組む。中心市街地活性化事業では基本計画の立案と実施にかかわり、ふらのまちづくり株式会社の専務として、2010年フランマルシェのオープンに尽力した。2015年に完成した第2期計画ネーブルタウン（再開発事業）ではマルシェ2の地元テナント誘致と育成を図り、集客力と売上の増加に成功している。現在は空きビル再生事業を行うと共に次なる市街地再開発計画の立案に取り組んでいる。  
著書に「タウンマネージャー 「まちの経営」を支える人と仕事」（共著、学芸出版社、2013年）。

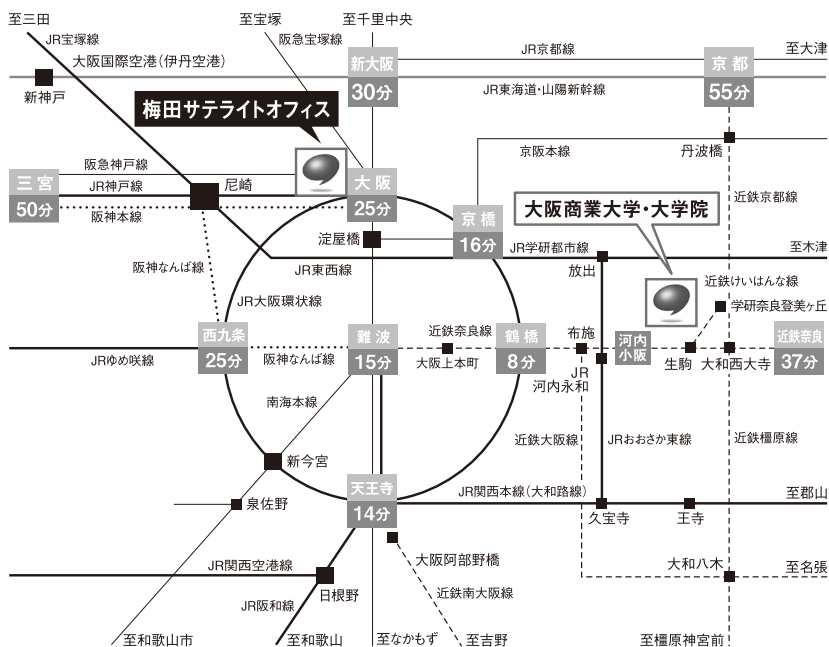
か とうつかさ  
**加藤 司**

大阪商業大学大学院 教授

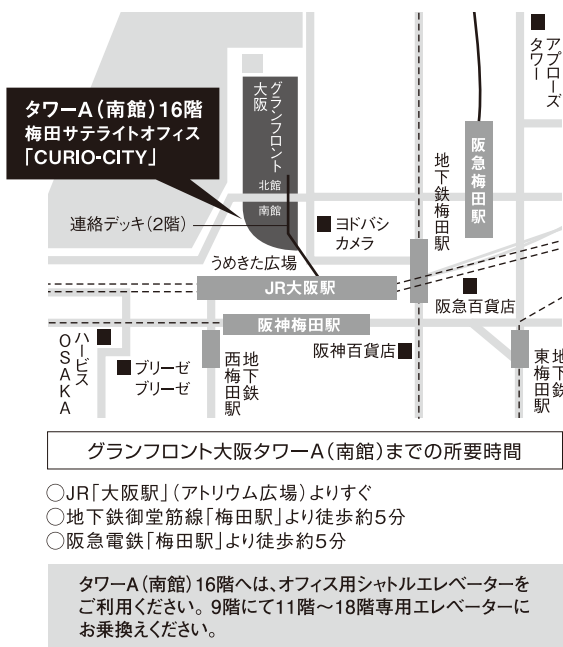
**経歴**

1954年生まれ。  
1980年福島大学経済学部卒業。  
1983年神戸商科大学大学院前期博士課程修了。1985年神戸商科大学大学院後期博士課程中退。博士（商学）。大阪市立大学大学院経営学研究科教授を経て現職。流通システムが大きな構造転換を迎える中で、地域商業の活性化をテーマとして調査研究を行っている。  
著書に「日本の流通システムの動態」（千倉書房、2006年）、『フランマルシェはまちをどう変えたかー「まちの滞留拠点」が高める地域内経済循環ー」（共著、学芸出版社、2017年）、『地域商業の競争構造』（共著、中央経済社、2008年）、『産業の再生と大都市』（共著、ミネルヴァ書房、2005年）、『商業・まちづくりネットワーク』（共著、ミネルヴァ書房、2005年）など。

◆主要駅からのルート



◆近隣地図



**大阪商業大学大学院 公開講座 申込書 (FAX 兼用) 24時間受付 FAX 06-6785-6156**  
大阪商業大学 教務課 〒577-8505 東大阪市御厨栄町 4-1-10

ふりがな				
申込者名				
今後の講座等のご案内について	<input type="checkbox"/> DMの送付を希望する ※以下の欄にもご記入をお願いします。 <input type="checkbox"/> DMの送付を希望しない			
ご住所	〒			
ご連絡先 (いずれか記入)	TEL			E-mail
	FAX			

※ご記入いただきました個人情報につきましては、ご本人の同意がない限り、本学主催の講座等のご案内以外の目的に使用することはございません。